

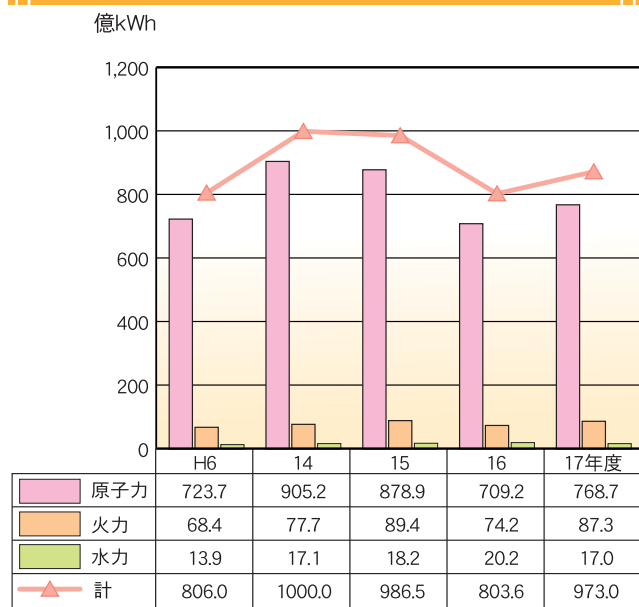
エネルギー

★原子力発電電力量は全国1位で約1/4を占めています★

■福井県は、全国有数のエネルギー供給県であり、その大部分が原子力発電によるものです。原子力発電電力量を県別にみると、本県は全国1位で全体の約4分の1を占めています。

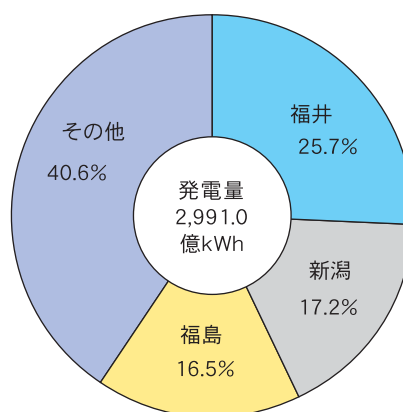
■関西圏で使用する電力量の約50～60%は県内での原子力発電によるものであり、本県は関西圏にとって重要な電力供給県であることが分かります。

福井県の発電量の推移



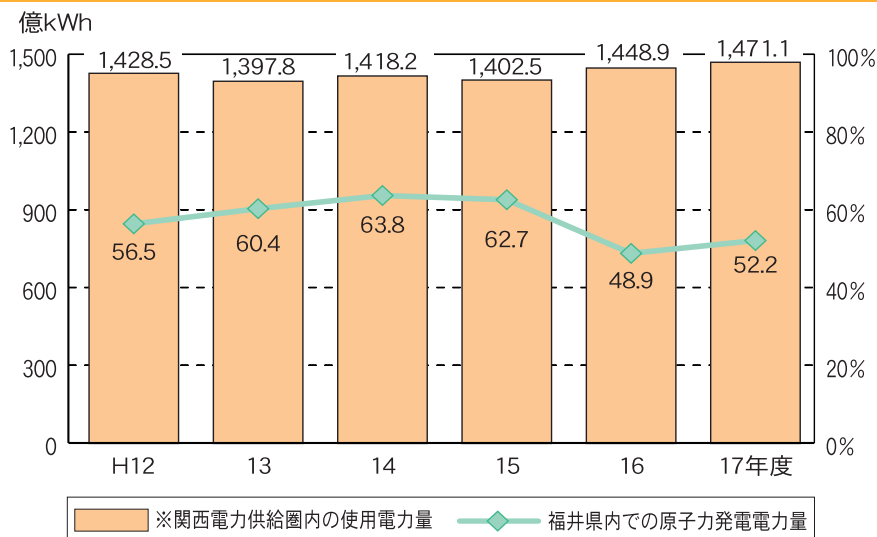
資料：福井県統計年鑑（福井県政策統計課）

原子力発電所の出力の県別構成比(平成17年度)



資料：福井県原子力安全対策課

関西電力供給圏内の使用電力量およびそれに対する福井県内での原子力発電電力量の割合の推移



資料：福井県原子力安全対策課

※ 関西電力供給圏 大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県等の地域

◆コラム◆ 福井県営の水力発電所

福井県には、中島発電所、滝波川第一発電所、真名川発電所、山口発電所、中島第二発電所、広野発電所の6ヶ所の県営の水力発電所があります。これらの水力発電所の最大出力は合計で50,000kWで、年間の供給電力量は約239,800MWhになり、全て北陸電力株式会社に卸供給しています。これは、約65,000世帯が1年間に消費する電力量に相当し、石油に換算すると約6万キロリットルになります。水力発電は天然の水資源を利用しているため、発電の際に二酸化炭素等が発生することがなく、地球にやさしいクリーンなエネルギーといえます。